

新型肺炎ウイルスの検査キットならびに受託検査についてのお知らせ

現在、中国武漢を発祥として、感染が拡大している新型コロナウイルスに関連しまして、当社の感染症高速検査システムでの検査対応（検査キットの販売、検査のご依頼）のお問い合わせを多数いただいております。

当社は、同じコロナウイルスであり、高い致死率で知られる中東呼吸器症候群(MERS)ウイルスでの検出実績を保有しており、現在問題となっている新型コロナウイルスの検出についても、当社システムにて同様の検出性能を発揮できるものと考えております。

しかしながら、未だ新型コロナウイルスの検体入手に至っておらず、したがって、評価も完了しておりませんことから、検査キットとしてご提供する段階にはありません。

また、仮に新型肺炎の疑いがある検体の評価ご依頼があった場合でも、現状では担当者への感染リスクを排除できないことなどから、研究目的以外での検体評価はお断りさせていただきます。

当社としましても、新型ウイルスの更なる感染拡大を憂慮するところであり、新型ウイルスへの製品対応を急ぐ所存でございますが、諸般の事情により、現状では対応が追い付いておりませんことをご理解戴きたく、ここにお知らせいたします。

令和2年1月27日

株式会社メタボスクリーン
代表取締役 関澤隆一